

「社会・障害福祉」ご担当さま

優生思想にもとづいたやまゆり園事件の起きる時代への対抗として、障害のある人たちや支援者が、困難と向き合いいきいきと生活する姿を自ら描いた本ができました。人気の音楽CDも付いています。

2017年10月10日発売!

生きている! 殺すな

「生きている! 殺すな」編集委員会◎編

やまゆり園事件の起きる時代に
生きる障害者たち

2016年夏、相模原市にある施設「津久井やまゆり園」で多数の障害者が殺傷される事件が起きた。

障害のある人たちは、事件に怒り、そして殺されていたのは自分だったかもしれない、自分もいつ殺されるかもしれないとおびえた。だから、障害者は、障害者が生きている現実を知ってほしい。知ることからしか偏見や差別をなくすことはできないし、障害者を分けな社会こそが、再びやまゆり園事件を生まない社会の土壌となるからだ。

本書は、いきいきと生きる障害者の現実を知らせるために、障害者や難病の人、親、支援者の21人が、障害について、介護について、人生について、生活について、仕事について、やまゆり園事件について、執筆したものである。

施設から地域へ

- 小田島 榮——地域で暮らすのは楽しいよ
- 見形信子——やまゆり園事件を知らない人々へ
- 篠原由美——人生50年と思いきや...
- 木村英子——私が地域へ帰るとき

地域で生きる

- 実方裕二——ケーキ売りのつぶやき
- 猿渡達明——みんなちがってみんないい
- 熱田弘幸——私の被差別体験記

難病・重度障害と生きる

- 西田えみ子——1型糖尿病と生きる
- 安平有希——家族や仲間のなかで、私は私らしく生きる
- 新居大作——障害のある息子と歩んだインクルーシブ教育への道

運動のなかに光をみいだす

- 加藤真規子——ひきこもりは私の島です
- 山本真理——わたしはわたし
- 尾上裕亮——障害者運動と生きる
- 横山晃久——わたしのこだわり

差別とたたかう

- 高見元博——65歳問題と精神保健福祉法改悪
- 古賀典夫——やまゆり園事件を生み出す時代に優生思想と闘う
- 菅原和之——婚外子差別と障害者差別——優生思想

地域生活を支える

- 佐藤 孝——福祉労働者としてやまゆり園事件を考える
- 宮崎 一——ヘイトクライムの時代の地域自立生活支援
- 高橋慎一——何が暴力を振るわせるのか? —障害者介助と暴力の構造
- 渡邊 琢——とまどいと苦難 —相模原の事件のあとに感じる

音楽CD付き

- 歩絵夢 19の軌跡
- ラブ・エロ・ピース 死んでない 殺すな

事件を再び生まない
社会にしたい

やまゆり園事件の起きる時代に
生きる障害者たち

生きている! 殺すな

「生きている! 殺すな」編集委員会◎編

分けなくていいんだ
差別しなくていいことを伝えて



音楽CD付き
歩絵夢 19の軌跡
ラブ・エロ・ピース 死んでない 殺すな

山吹書店

発行=山吹書店
発売=JRC
定価=1,800円+税

ISBN978-4-86538-064-4

取次ぎ番線/コード印

ご注文数

ご担当者様名

注文・返品条件付

冊

- ご注文はこのチラシをもよりの書店にお出ください。
- 書店さまへ:本書はJRC経由で、どの取次にもお入れできます。

お申し込みFAX: **03-3294-2177** (JRC)
東京都千代田区神田神保町1-34風間ビル1F
TEL: 03-5283-2230 EMAIL: info@jrc-book.com

- インターネット書店もご利用になれます。
- この本に関するその他のお問合せ先
TEL: 0422-26-6604 (山吹書店)